

会津大学 角山茂章

I 安全規制と開発

- ・ リスクコミュニケーションによる国民との対話
- ・ オフサイトセンター、テロ対応などのリスクは？
- ・ JAEAなどの開発と規制の混在
- ・ 規制のためのデータ作成を、規制を受けるメーカーに委託
- ・ NRCはメーカー委託の場合、厳しいチェックあり

II 人材の維持

- ・ 原子力プラントの建設には、核、機械、電気計装の三本柱でエキスパートがおり、その上に全体を統括する現場を知っている専門家が携わっていた
- ・ 現在大学は運転員を中心の人材育成、国際研究プロジェクトは研究者の維持
- ・ 一方、メーカーは経済中心で動く組織であり、市場ニーズにより組織は変貌する。
- ・ メンテナンス、長寿命化は機械部門中心に残っていく
- ・ 更に、企業再編成の時代に既存プラントの安全確保はメーカー中心に頼って良いか
- ・ 米国メーカーは専門家を重用するが、日本にそういう風土なし
- ・ 日本の技術継承の良い仕組み“伊勢神宮の遷宮”
- ・ 長寿命化より定期的な建設による技術継承